

## 外観イメージ（グラウンド側）

- ・新校舎は、建物の形を少しずつずらした雁行配置とすることで、壁面のボリューム感をやわらげ、圧迫感のない外観とします。
- ・校舎と体育館を積み重ねることで建物全体をコンパクトにまとめ、広くて整ったグラウンドや遊具広場を確保します。
- ・北側と南側の道路を拡幅し、児童・生徒が安心して登下校できる動線を整備します。
- ・柏中学校、柏第一小学校、旭東小学校にゆかりのある樹木を植樹し、柏中学校の並木道を継承するなど、緑あふれる外構を整備します。緑豊かな外構計画とします。



## 内観イメージ（ラーニングcommons [3階平面図⑬]）

- ・ICT室を隣接させることで、ラーニングcommonsと連携した活用を可能とします。
- ・3階と4階をつなぐ吹き抜け部分には、階段状のスペース（コンテスト）を設け、2クラス（70名）が座って講義や発表ができる広さを確保します。
- ・ラーニングcommons全体では、「興味を見つける」→「調べる」→「相談、まとめる」→「発表する」という学びのプロセスが自然な流れで展開できる空間構成とします。



敷地面積	40,420.83m <sup>2</sup>					
校舎棟	建物概要	主要用途	小学校	構造種別	RC造+S造	
		工事種別	増築	耐火建築	耐火建築物	
	主要諸室	建物階数	地上4階、塔屋1階	最高高さ	20.3m	
		建築面積	5,508.20m <sup>2</sup>			
		延床面積	18,334.00m <sup>2</sup>			
		普通教室等	普通教室(36室)、学年室、多目的スペース、特別支援学級(8室)、プレイコーナー 児童用トイレ			
		管理諸室	通級指導教室(ことば)、サテライト教室(聴覚・視覚)、校内フリースクール(校内教育支援センター) 保健室、事務室、校長室、職員室、印刷室 教育相談室(1),(2),(3)、会議室(1),(2)、サーバー室、職員更衣室、職員トイレ スタジオ(放送室)、防災備蓄倉庫、地域ルーム(既存校舎内に計画)、PTA室(既存校舎内に計画)			
		特別教室	家庭科室、家庭科準備室、音楽室(1),(2)、音楽準備室、多目的室(1),(2) ラーニングcommons(図書室)、図書準備室、英語室、ICT室 図工室、図工準備室、理科教室(1),(2)、理科準備室			
		屋内運動場	ステージアリーナ、器具庫			
		給食施設(1500食)	荷受室、検収室、下処理室、給食調理室、洗浄室、配膳室、更衣室、休憩室			
こどもルーム	こどもルーム、事務室、職員更衣、倉庫、トイレ					
付属棟	建物概要	棟名	外部倉庫棟(前期)	外部倉庫棟(後期)・部室棟	防災備蓄倉庫棟	外部倉庫棟(ゴミ庫)
		階数	地上1階	地上1階	地上1階	地上1階
		構造種別	S造	S造	S造	S造
		延床面積	100.00m <sup>2</sup>	163.75m <sup>2</sup>	64.61m <sup>2</sup>	47.34m <sup>2</sup>
輸送設備	乗用(13人用)×1台、小荷物専用×2台					
発電設備	太陽光発電 50KW 蓄電池					
その他	マンホールトイレ、防災井戸、防火水槽(40t)					
工事期間(予定)	2026(令和8)年10月～2030(令和12)年2月		開校時期(予定)	2030(令和12)年4月		

## (仮称) 柏中学校区義務教育学校 建設工事(案) 基本設計概要



### 計画概要

本計画は、柏第一小学校と旭東小学校を柏中学校の敷地内へ移転し、小学校から中学校までの9年間を一貫して見通した義務教育学校として、新たな校舎を整備するものです。

### 【義務教育学校の方針】

- ・現在の中学校校舎は、引き続き中学生（後期課程）の学習エリアとして活用し、新たに整備する校舎は、小学生（前期課程）の学習エリアとして使用します。
- ・義務教育学校としての「4-3-2」※構成に対応できるように、小学5・6年生を4階に配置し、中学1年生と同じフロアで学べるよう計画しています。
- ・前期課程と後期課程の連携を円滑にするため、共通の職員室を新たに設置します。

※「4-3-2」は、義務教育学校で採用される学年区分(前期4年・中期3年・後期2年)のことです。発達段階に合わせて9年間の学びをつなげ、小中の接続をスムーズにするための仕組みです。

### 【基本方針】

- 多様な学びを支える「街のようなキャンパス」
  - ・多様な学習空間を共存させ、義務教育9年間の学びを一貫してつなげます。
  - ・歩行者と車の動線を分け、安全で管理しやすい施設とします。
- 様々な連携を生む広場と、充実した運動が可能な広い校庭
  - ・前期課程と後期課程の交流の場として「柏ひろば」を整備します。
  - ・校舎と体育館を一体的に整備し、広く使いやすいグラウンドを確保します。
- 学年のまとまりを育む「学年ユニット型教室」
  - ・オープンスペースを中心に、学年ごとのユニットを構成します。
  - ・2つの教室をL字型に配置し、連携しやすい構造とします。
- 異学年の交流を生み出す学びの中心「かしわ commons」
  - ・校舎の中心に「かしわ commons (ラーニング commons+STEAM commons)」を設け、学年をこえた交流が生まれる学びの場をつくります。
  - ・どの学年にとっても使いやすく、楽しく学び合い、探究できる空間を目指します。
- 教職員と児童生徒の交流を育む働きやすい環境づくり
  - ・管理諸室を既存中学校との接続エリアに配置し、前期課程と後期課程の教職員が連携しやすい動線を確保します。
  - ・教職員同士や児童・生徒との交流が生まれる共用スペースを設けます。
  - ・各学年ユニット内に教師コーナーを設け、働きやすさにも配慮します。
- 地域に開かれた学校づくり
  - ・体育館やラーニング commonsは、地域の方も使えるように整えます。
  - ・地域活動の拠点として「地域ルーム」を整備します。
- ウェルビーイングな教育環境を実現する、ZEB+αの環境計画
  - ・WS(ワークスペース)、OS(オープンスペース)、DEN(居場所)など、様々な空間を学年ユニット内に配置し、子どもたちの多様な活動を支えます。
  - ・新校舎は ZEBReady を目指し、外の暑さや寒さの影響を受けにくい建物にする工夫や高効率設備の導入を検討します。
- 既存校の伝統を継承した学校づくり
  - ・柏第一小の「すべり山」や旭東小の「ロケット号」など、各校の特色を引き継ぎます。
  - ・アカシア並木、イチョウ、サクラなど、地域に根ざした植栽を継承し、緑豊かな環境を整えます。

### 計画地



### スケジュール(予定)

	R8	R9	R10	R11	R12	R13
① 先行工事	■					
② 校舎建設工事		■				
③ 改修工事(既存校舎)				■		
					開校	

『広い教室とオープンスペース（学年ユニット）』の整備

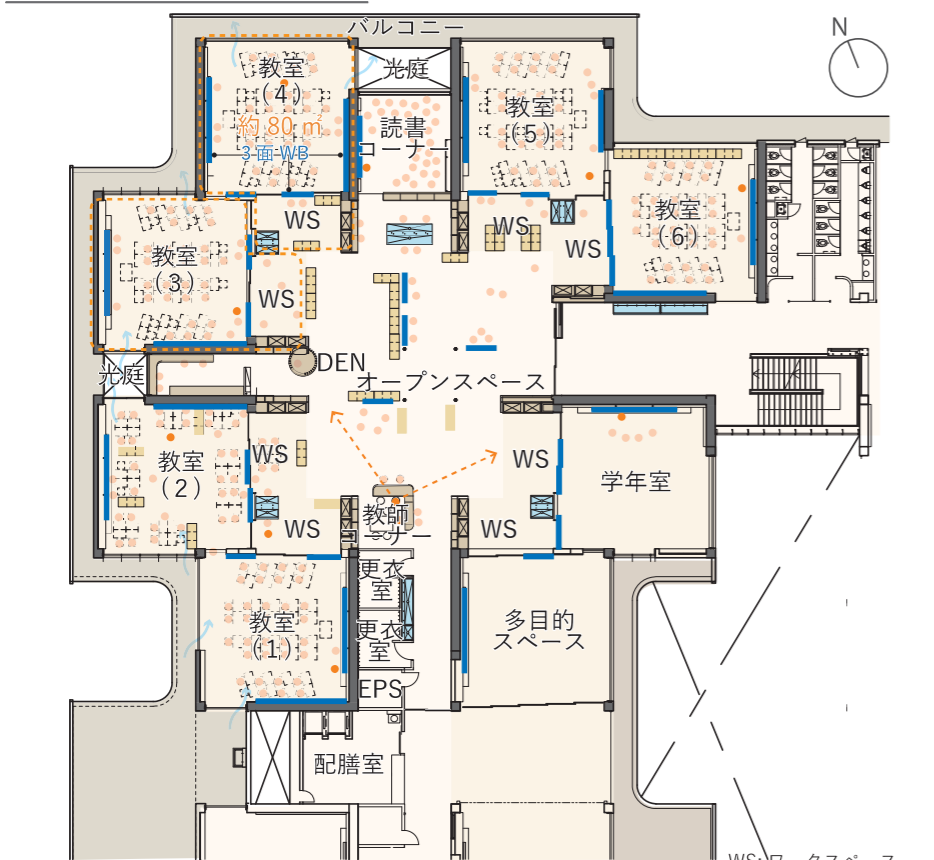


オープンスペースから見た普通教室

【学年ユニット型教室の整備方針】

- 約 80 m<sup>2</sup>の広さを確保し、「ワークスペースを備えた開放的な空間」を整備します。
- 3面ホワイトボード（WB）を設置し、グループワークや習熟度学習など、柔軟な授業スタイルに対応します。
- ワークスペース（WS）付きの教室は、オープンスペース（OS）とつなげることで、様々な授業形態に対応できるようにします。
- 教室には基本的に2面の窓を設け、自然光と風通しを確保し、快適で健康的な学習空間を実現します。
- DEN（居場所）や読書コーナーなど、大小様々な空間を設け、児童が安心して過ごせる環境を整えます。
- OSには可動式WBを設置し、活動に応じて空間を柔軟に使えるようにします。
- 教師コーナーを設け、児童との交流や見守りができるようにします。

学年ユニット平面図（S=1/400）



- 【凡例】
- ホワイトボード
  - 固定棚
  - 可動ロッカー
  - 流し（WS内は低学年のみ）
  - WS:ワークスペース
  - OS:オープンスペース

配置・平面計画

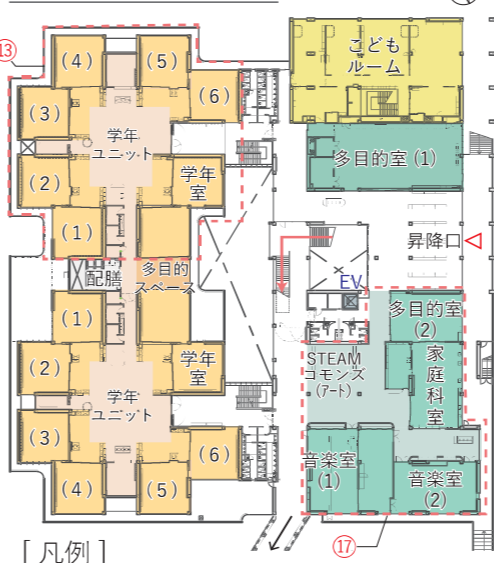
- 敷地内通路**  
・北側歩道を2m、南側歩道を1.5m広げて、児童・生徒の増加による混雑を緩和し、安全な通行を確保します。  
・北側交差点に空地を整備し、登下校時に児童・生徒が安心して待機できるスペースを設けます。
- 遊具広場・菜園**  
敷地の北側に、遊具広場と菜園を一体的に整備します。低学年の児童が安心して遊べるよう、安全性に配慮した設計とし、柏一小の「すべり山」も継承して整備します。
- 北側駐車場**  
北側に17台分（スクールバス用3台分、車椅子利用者用1台分を含む）の駐車スペースを整備し、歩車分離して出入口を設けます。
- 柏ひろば**  
地域ルームと一体的に利用できる屋外広場を整備します。
- グラウンド**  
一部を耐圧仕様にして、校外学習時等には観光バス8台が駐車できるようにします。
- 新しい並木**  
正門アプローチに並木を整備し、季節の変化を感じられる通学路にします。
- 既存樹木の継承**  
敷地内の樹木は可能な限り保存し、既存のシンボルツリーは新植や挿木により継承します。
- こどもルーム**  
下校や送迎がしやすく、校庭も使いやすい正門の近くに配置します。
- 職員室**  
職員同士が連携しやすいように、新校舎1階の南東に配置します。
- 特別支援学級**  
落ち着いて過ごせる静かな環境を確保しつつ、普通教室へもアクセスしやすい配置とします。
- 地域ルーム・PTA室**  
柏ひろばとつながる居心地の良い空間を整備します。
- 体育館**  
アリーナロビーを通じて、外部からもアクセスできるようにします。
- 学年ユニット型教室**  
6つの教室に学年室と多目的スペースを含めて1ユニットを構成し、柔軟な学びに対応します。
- 通級指導教室（ことば）・サテライト教室\***  
通級指導教室（ことば）とサテライト教室（聴覚・視覚）の3室を整備します。専用入口と保護者用待合スペースを設け、送迎しやすいように駐車場の近くに配置します。
- 校内フリースクール（校内教育支援センター）**  
静かなエリアに3室を整備し、専用入口と手洗いも設けます。
- かしま commons**
- ラーニング commons（図書室）**  
※詳細は裏面参照
- STEAM commons**  
理科や図工など専門教科への興味を引き出す空間として整備します。授業や展示にも活用できます。

配置図兼1階平面図（S=1/1200）



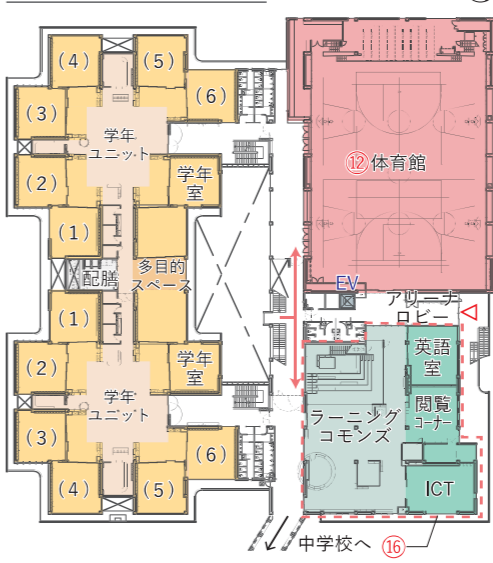
\*サテライト教室：柏市の依頼により、千葉県立野田支援学校が柏市内の学校に開設している通級指導の場です。

2階平面図（S=1/1200）

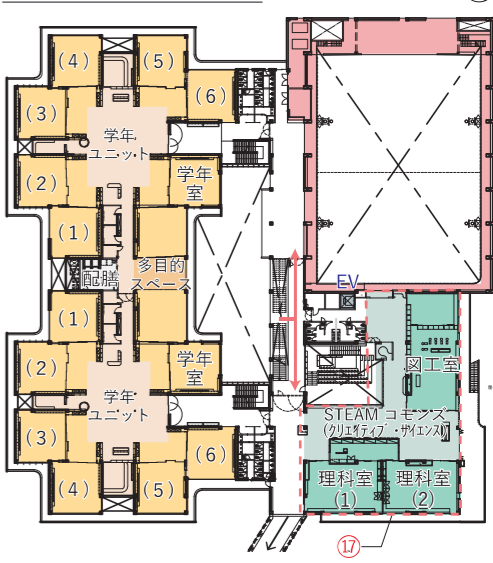


- 【凡例】
- 普通教室
  - こどもルーム
  - 特別教室
  - 体育館
  - 管理諸室
  - 給食室
  - EV

3階平面図（S=1/1200）



4階平面図（S=1/1200）



- 【凡例】
- 普通教室
  - こどもルーム
  - 特別教室
  - 体育館
  - 管理諸室
  - 給食室
  - EV